

古戦場公園再整備基本計画【生涯学習課】

策定状況

・古戦場公園の再整備に向けて、公園を東側ゾーン、西側ゾーンに分け、それぞれのゾーンに整備する施設の配置、機能、展示内容、運営計画などを市民のみなさんが主体となって検討していただきました。

・平成28年中に、小学校区ごとの意見交換会（6回）を開催し、89人の市民のみなさんが参加し、また、郷土史研究会との意見交換会（2回）や市民ワークショップ（3回）も開催し、延べ110人の市民のみなさんから意見をいただきました。



＼市民から出た主な意見／

- ・史跡公園として、古戦場の歴史を魅せられる再整備をしてほしい。
- ・火縄銃をたくさん展示し、甲冑試着、棒の手、子ども武将隊など歴史を感じ、体験できる施設にしてほしい。
- ・双方向に情報をやり取りすることができるデジタルメディア機能を持った動く屏風や、スマートフォンやタブレット端末を使ったバーチャル古戦場巡りなど、デジタル展示手法を取り入れてほしい。
- ・古戦場公園を中心として、市全体の史跡や文化財、観光資源と連携し、市全体をフィールドミュージアムにしてほしい。

東側
ゾーン



西側
ゾーン

今後の予定

・有識者会議等を経て、平成29年3月末までに基本計画を策定します。

・平成29年4月以降は、公園の管理運営方法について市民のみなさんといっしょに検討を進めていきます。

リノテラス公益施設(仮称)整備【たつせがある課】

策定状況

市の新たなまちの顔、リノテラス（長久手古戦場駅前）の中に建設を予定している公益施設をどのような施設にし、どのような取り組みをしていくか、平成27年11月に西小校区共生ステーションでトークセッションを、平成28年1月にまちづくりセンターでシンポジウムを開き、合計138人の市民のみなさんに参加いただきました。



＼市民から出た主な意見／

- ・市民や市外の人、学生、市民団体、行政などの交流拠点にしてほしい。
- ・リノテラス線にある大学の学生が集える施設にしてほしい。
- ・人と人が気軽に会える施設にしてほしい。
- ・長久手の魅力を発信できる場にしてほしい。
- ・今後も時間をかけて合意形成や作業を進めてほしい。

今後の予定

平成29年4月以降も、施設の活用方法や、市民主体の施設運営について、市民のみなさんと一緒に考えていきます。

